



## 中国情報 (INFORMATION CHINA)

2010年6月号

発行：国際ビジネス情報協同組合

最近の天候は、寒くなったり暑くなったりとよく変わります。まるで猫の目のように変わる政治を映し出しているようですね。

世界の経済ですがギリシャの財政危機が不安定な要因となり、これにファンドが加わり一層混迷を深めていましたが、ようやく収束方向になってきています。

相変わらず中国の景気は過熱気味で、不動産バブルとインフレが懸念材料となるものの、金融の引き締めが功を奏し始めています。

米国では景気が僅かながら回復してきているようで、一方の日本経済も設備投資が底入れした感があり、外需関連企業から上向いてきているようです。

### 最低賃金)

早速ですが、鬱陶しいニュースが入ってきました。

民主党は昨年のマニフェストに、『最低賃金の平均額 1000 円を目指す。当面は 800 円とする』としていましたが企業に配慮し、その時期は明記していません。

『厚労省では 11 月に 800 円にする法案を出す。景気的大幅後退に配慮する』

こんな記事が 5 月 28 日に出てきました。本当にこれでいいのでしょうか？

企業側に配慮するなんて言えるのは、毎月 1500 万円貰っているどこかの首相が言うこととあります。1 時間 300 円や 500 円の働きしか出来ない人たちは、いったいどうなるのでしょうか。働くなということでしょうか？

ましてやデフレ経済の中で最低賃金を上げるという議論さえバカらしく思えてきます。少なくとも今は労働者のために働く職場を作ることが第一です。

### 【中国経済】人民元の行く道は？

胡錦濤国家主席は『中国は自発的に漸進的という原則にのっとり人民元の改革を進める』と開会式で言っておられました。分かり易く言えば、『直ちに元の切り上げが出来ない。』と言ったのです。米国側もこれに対し突っ込んだ議論はせずに終わりました。

その理由として次のことが挙げられます。

- ① ヨーロッパの信用不安による影響
- ② 中国経済は真性バブルほど過熱していない
- ③ 中国は米国にとって最大の債権国のため強く言えない

組合スタッフのブログ：<http://ibia.blog6.fc2.com/> コツコツ更新中！



## 中国情報 (INFORMATION CHINA)

詳しく言うと、ヨーロッパは通貨の信用不安があります。ヨーロッパ経済の先行きが不透明の中で、輸出に影響しかねないため、直ちに元の切り上げが出来ないのです。

昨年中国における通貨供給量が9月には同月比29%であったものが、本年4月には21%と減少しています。自動車等の販売も次第に鈍化しており、V字型回復は巨額の景気対策に支えられている状態です。

2008年にドルと元を固定させているためにドルが上がれば元も上がり、ユーロに対して元が切り上がっています。米国から見れば元は安くなることにより不満が増え、中国側から見れば元は他の通貨(ユーロなど)について高くなっています。

中国銀行の周小川総裁が、『遅かれ早かれこの仕組みをやめる』と言った理由。

すなわちバスケット制(通貨バスケット制・・・複数の通貨の動きに連動させる)を取らなくてはいけないことを暗示しているのではないのでしょうか？

中国の元通貨に対する考え方は以下のとおりではないのでしょうか？

- ① 外国からの圧力に屈するようなことはない。(面子)
- ② 投機的には外国からの資金の流入で過剰流動性を生んでいる。
- ③ この豊富な資金でM&Aを行い、外貨を減らす。
- ④ 中長期的には元の切り上げ(バスケット制)の必要と考えている。
- ⑤ その時期を見極めるのに苦勞をしている。

中長期的には人民元の切り上げは間違いなくするでしょう。世界経済に大きな変動をもたらすことは確かなことです。

### 上海万博)

さて、上海万博が開催されてからもう少しで1ヶ月。

読者の中でも行かれた方がいらっしゃることでしょう。いかがでしたか？

色々なメディアで聞くとところによると、万博の入場者数の目標は7000万人で大阪万博の6422万人を抜き、過去最大の入場者数を見込んでいるとのこととあります。しかし、出足が悪く当初の目標の約半分で最終的には3000万人位になるとの予測もあります。

開幕当初の3日間の行列ランキングは、日本館・サウジアラビア館と並びトップでついでドイツ・フランスと続いているようです。

ちなみに一番人気の中国館は予約制のためカウントしていないそうです。

組合スタッフのブログ：<http://ibia.blog6.fc2.com/> コツコツ更新中！



## 中国情報 (INFORMATION CHINA)

『また、万博に絡んで色んなこと起きているようです…』

- ① 会場内で売られる飲食物は会場外で売られる価格と同じにしないと通達を出したそうですが、材料は事務局が指定している業者から仕入れなさいということになっているようで、どうやら事務局が「万博価格」で販売し儲けているそうです。
- ② 上海市内の「ニセモノ」CD、DVD、時計の販売をする店は当局の取締りで一見姿を消したように見えるそうですが、店頭には本物を置き、ベニヤ板で仕切った壁の向こう側には海賊版のCDが15元なんてあるらしいです。「上有政策、下有対策」（上に政策あれば下の対策あり）と言われるくらいですから、さすが中国たくましいですね。
- ③ 万博は「万パク」と言われるほどパクリが話題になっています。今度は中国江蘇省の北部の町で、中国館そっくりの建物を建て観光客を呼ぶ計画をしているとのこととあります。テーマソング、公式キャラクター海宝などの様々なニセモノに、中国国内からも批判が出ているようです。

上海万博へ行った8人の友人に聞きました。

その全ての人たちが言うのは万博会場が広いばかりで、各パビリオンの待ち時間が長く、見ても楽しいものはなかったのが感想だそうです。

「万博より上海市内で万博の公式グッズの偽物を値切る方が楽しかった。」…なんて言っておられました。余り期待して行かない方が良いでしょうか。

### 偽物)

偽物ですか本物ですか？それとも何と言ったら良いのでしょうか？

これわかりますか？

<p>本物だと思います。英語では「YUYU」とあります。他のものと見比べて下さい。</p>	<p>ロゴマークはそっくり!! しかし品名の英語表示は「YQYO」、左の商品と同じ重慶のメーカー。</p>	<p>類似品でこれまた重慶メーカー。ロゴマークはそっくりですが英語表示は「YOUQI」</p>



## 中国情報 (INFORMATION CHINA)

### 偽物に対してどう考えているのか)

偽物に対し中国人はどう考えているのか。

我々日本人は真似をした物を偽物と言い軽蔑をします。中国人は一つの作品を発展的に考案し、作品を作り上げたものだと考えます。

コンピュータのウインドウズというソフトで例えると、『ソフトを利用して新しいものを作ったのだ』と言う認識なのです。この話を聞いた時に、私も変に理解したような気持ちになりました。

### 日本人と中国人)

#### ①商談

日本人と中国人の商談には政治的な話は避けた方が良くと言います。これには双方が反感を買うことが多分にあるからです。

日本の言葉には『負ける（逃げる）が勝ち』という言葉があり、「すみません」という言葉で物事を収める傾向があります。逆に中国では簡単に謝ることはしません。中国人相手の商談をする場合は是非気をつけてください。謝ることは「重大な責任が発生する」場合があるかもしれません。

#### ②ビジネスレター

日本人は強調するところにアンダーラインを引きますが、中国では死者の名前にアンダーラインを引いたり、線で囲む習慣があります。このような場合は、括弧や波線を使った方が良いでしょう。

#### ③姓名

姓名は日本では「日本〇太郎」と入力する場合は多いですが、中国では「日本太郎」と空けないで書きます。姓名の間を空けると縁起が悪いとか…。

#### ④お土産とお礼

日本では、何でもお礼を言うことがマナーとしてあります。

中国では、接待を受けたりお土産を貰ったりしたときなど、その場ではお礼を言いますが、翌日や翌週に会う機会があった場合でも、「この前はありがとうございました」などと何度も言うことはしません。何度も言う、「逆に自分と距離をおきたい」「水臭い」「再度同じことをして欲しいのだな」などと誤解をされる恐れがあるようです。感謝、感謝の表現は心の隔たりと思われれます。

またお土産は、(金額は別として) 勿論持って行った方が喜ばれますが、持って行かない方がいい物もあります。例えば、置時計・掛け時計・緑の帽子や傘はいけません。

置時計や掛け時計の意味は、「終わる（死ぬ）」意味を指すからだそうです。

緑の帽子は、「あなたの奥さんが浮気している」意味で、傘は「散 (sǎn)」（バラバラになるの意）と発音が似ているからだそうです。

組合スタッフのブログ：<http://ibia.blog6.fc2.com/> コツコツ更新中！





## 中国情報 (INFORMATION CHINA)

### 中国語数字の語呂合わせ)

日本でも数字を使った表現方法は様々です。例えば、「蟻が 10 匹」、意味は「ありがとう」なんて、中国で仕事をしている日本人から聞いたことがあります。

レストランで本当にあった話です。中国で食事が終わり…、

客 : 「会計してください」

店員 : 「250 元です」と伝票を持ってきました。

客 : 「馬鹿にしているのか??」

店員 : 「責任者に話をします」

と、しばらく経つと…、

店員 : 「249 元です。」

※何故金額が 1 元変わったのでしょうか…、

実は、「250」という数字の発音の意味は、「馬鹿」という意味もあるらしいです。売る時も買う時も、この価格であってはいけならしく、値切り聞かないレストランでも 249 元としてくれました。3600 という数字も同じような意味があるのだそうです。

他にも似た様なことがあるのか聞いてみましたが、余り多いので今回は少しだけ紹介します。

520 (wu er ling) 『意味：我愛你、愛してる』

88 (ba ba) 『意味：バイバイ、さようなら』

555 (wu wu wu) 『意味：ウウウ (泣き声)』

ついでに数字について日本と同じく縁起のいい、悪いがあります。

### 縁起の良い数字

『6』: 「隆」(long) と発音が似ていることから縁起のよい数字とされています。

『7』: 始まる、立ち上がるの「起」(qi) と同じ音を持つことから縁起が良い。

『8』: 「発」(fa) の音に近いことから「発財」すなわち金持ちになる数字。

『9』: 「久」(jiu) 永久に続くという意味の発音に似ているので良い。

### 縁起の悪い数字

『4』: 「死」(si) に通じることから縁起の悪い数字。

『13』: 中国語で「十三点」はバカ・アホという意味。

### 【投稿募集します!】

中国に関する情報、ご意見、相談、自慢話等々、どんな内容でも結構です。

貴方からのご投稿お待ちしております。匿名やペンネームでも OK です。

投稿先 : [info@ibia.or.jp](mailto:info@ibia.or.jp)